記入例(賃金締日が月末の場合)

と給申請書(事業主記入用)

₩3

兄及び賃金支払状況等をご記入ください。

		被保険者	氏名	国保 二	☆広差の	が押し	だ期間で勤務予定			—————————————————————————————————————			
	する	型コロナウイバ ことができなか !の事由による	った期間の	(発熱等の症状)属する月にお	だった日	だめ 記入してください。 は対象外です。							
		令和4年3月 ————————————————————————————————————	1 2 16 1 1 2	7 18 🔀 💢	6 7 8 9	12 13	* *			10 E			
	する 【出	ことができなか 助は〇】、【有約	った期間の 休暇はム	7 18 19 20 (発熱等の症状か)属する月の直近 【 、【上記の事由! 金が生じない)は	3か月の勤務 こよる無給休暇	を そわれる場合を 状況 とは×】、【その	を含む)に の他の休 暇				診が生じた日 つ、△、= (
	-	令和3年12月	1 2 16 1			8	日						
	令和4年1月		1 2 16 1	▲ 人※賃金計算の締日が日末でない場合							8	日	
	令和4年2月		1 2	, , , , , , , ,	は、次ペー 21 ② 23			28 29	30 31 30 31		10	日	
		年 月	1 2 16 1		6 7 8 <u>9</u> 21 22 23		12 13 26 27 2	14 28 29	15 30 31			日	
事	②の期間に対して、 賃金を支払いました か?			稲与の	□月給□日給	□ 時間給 □ 歩合給	賃金記	+笛	締日		毎月末	日	
業主			2. เงเ	2. いいえ 種類				支払日		2. 翌	25	日	
が	②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末							勤勉		は除く。			
証明	支給した賃金内訳	期	24 /	(## / FTI)	12月1日 ~			1月1日 ~			2月1日	~	
す			早 1	単価(円)		12月31日 分 (A)支給額(円)		1月31日 分 (B)支給額(P		1)	2月28日 (C)支給客	<u>分</u> 面(田)	
るし		基本給	1	0000	(A) 文和報(円)							000	
ところ								<mark> 0</mark>		<u> </u>			
ろ		時 給				4 0 0 0				_			
		残業手当		2000				4 0 0		0	6	0 0 0	
		手当			※課税	<u>対象</u> の1	賃金を	記入	してくだ	さい	<u> </u>		
		手当			※賞与	F、非課稅	め通勤手当 ください。		当 等に	ţ			
		手当				しないで							
		現物給与			בדבדבי		- - <u> </u>				-7		
		計			8	4 0 0 0		8	4 0 0	0	1 0 6	0 0 0	
					賃金支約	合総額(上	記(A)	~(C)	の合計	·)	2 7 4 0	0 0 円	
		賃金計算方	法(欠勤控	² 除計算方法等)についてご	記入ください	١,						
	令和 4 年 3 月 30 上記のとおり相違ないことを証明します。										30 日		
									\	会社印を			
		事業所名		休 (株)国保サービス			式 会 ビ			押印してください。			
		事業主氏	名 [Y 国保 十郎			社段 保						
	担当者氏名			国保 花子			電話番号			123-456-7890			

記入例(賃金締日が月末でない場合)

と給申請書(事業主記入用)

学系

兄及び賃金支払状況等をご記入ください。

		被保険者	氏名	国保二	▽広差の	ナーンかけなく	.ナジ 餠 閂	 月で#	计数字点	 > 1			
	する	ことができなか	ス感染症(発熱等の症状 だったった期間の属する月にお			Dため休んだ期間で に「×」を記入してく Eでない日は対象外			ください。		左記の事由による 無給休暇の日数		
	令和4年3月 年 月		1 2 3 4 5 5 16 17 18 X X X 1 2 3 4 5 6		6 7 8 9 10 11		12 13	12 13 14 15		10		B	
	する 【出	ことができなか 助は〇】、【有給	 ノス感染症(った期間の 休暇はム 】	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 ス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服 た期間の属する月の直近3か月の勤務状況 木暇は△】、【上記の事由による無給休暇は×】、【その他の休暇(賃金が生じ か休暇(賃金が生じない)は/】でそれぞれ表示してください。					賃金が生じた日数の計 (〇、△、= の計)				
	令和3年11月		1 2 16 1		6 7 8 9	9 10 (1)	13	14	15		8	日	
	令和3年12月		1 2 16 1	○ 1 4か日分の記入が必要です (下段の)							7	日	
		令和4年1月	1 2	1 4F3E	-{ ↓ した賃金内訳の期間に記入する♬ <mark>﴿</mark> 状況をご記入ください。)				月の勤	 別務	9	日	
		令和4年2月	1 2	Q O	0 / 8 (21) 22 23		12 73 26 27 (2	- 7年 - 8) 29	30 31		10	日	
事	②の期間に対して、 賃金を支払いました か?		1. は	給与の	口月給	□時間給			締日		25		
業			2. เงเ		□ 日給 ☑ 日給月給	□ 日給 □ 歩合給 ☑ 日給月給 □ その他		†算	支払日	1. 当	東	日	
が	が②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末勤勉手当の)は除く。		
証明	支給した賃金内訳	期			11月2		12月26日 ~ 1月25日 分			1月26			
す			単化	西(円)	12月25日 分								
る					(A)支給額(円)		(E	(B)支給額(P			(C)支給	i額(円)	
ر الح		基本給	1	0 0 0 0	8	0 0 0 0		8	0 0 0	0	1 0 0	0 0 0	
ころ		時 給	ПТ				$ \cdot \cdot $				ПП		
,		残業手当		2 0 0 0		4 0 0 0			4 0 0 0		6	6000	
		手当											
		手当											
		——											
		手当	Щ	Щ									
		現物給与			<u>'T-F-C-</u>	ידדדרו					·T		
		計			8	4 0 0 0		8	4 0 0	0	1 0 6	6 0 0 0	
					賃金支約	合総額(上	記(A)~	~(C)の合計	.)	2 7 4 0	00円	
		 賃金計算方法 	去(欠勤控	除計算方法等)についてご	記入ください	\ _0			<u> </u>			
	令和 4 年 3 月 30 日 上記のとおり相違ないことを証明します。												
	事業所所在地 △△県◇◇市××町○丁目○番 森#国 ※会社印を												
		事業所名	称 は	「株」国保サービス			式 i 会 E		li.	押印してください。			
		事業主氏:	名 匤	国保 十郎		、保] []	-					
	担当者氏名			国保 花子			号		1	123-456-7890			